

いばらきエコスタイルの推進

取組の趣旨

- 地球温暖化が深刻化していますが、その原因は、私たちの生活や経済活動に伴って排出される二酸化炭素などの温室効果ガスである可能性が極めて高いとされています。
- 県ではこれまで、地球温暖化対策として、省エネキャンペーンや節電の呼びかけなど、目的別の取組を期間を定めて実施してきましたが、**職場や家庭における一人ひとりの自主的かつ積極的な取組**をさらに進める必要があります。
- このため、平成27年度から、**年間を通した取組**として**県民運動「いばらきエコスタイル」**の普及啓発を行い、環境に配慮したライフスタイルの定着を図ることにより低炭素社会の実現を目指します。

取組内容

1 職場のエコスタイル(業務部門)

(1) 冷暖房の適切な使用の徹底

冷房時の室温28℃、暖房時の室温20℃で快適に過ごせるスタイル
→ 年間を通じて職場で服装の調節を行う取組を推進

※平成27年4月から県職員は執務室の環境に応じた服装を調節(ネクタイ及び上着の着用は年間を通じて各自が判断)。
従来のクールビズ実施期間(5月～10月)については集中取組期間とし、上着及びネクタイは原則として着用しない。

(2) 茨城エコ事業所の登録促進

職場で取り組める省エネ行動
→ 本県独自の簡易な環境マネジメントシステムである「茨城エコ事業所」への登録を呼びかけ、事業者による積極的な環境保全活動を促進



2 移動のエコスタイル(運輸部門)

低炭素な交通手段の利用促進

移動をエコにするライフスタイル
→ 公共交通機関、自転車、徒歩などの環境負荷の小さい移動手段を促進するとともに、エコドライブを推進



3 家庭のエコスタイル(家庭部門)

いばらきエコチャレンジの参加促進

家庭で身近に取り組める省エネ行動
→ 家庭の二酸化炭素排出削減量を「見える化」するシステムなどにより、省エネ行動の意欲向上を図る。

